

令和4年12月定例教育委員会会議録

1 日 時 令和4年12月22日(木) 午後3時

2 場 所 氷見市役所 教育委員会室

3 出席者 鎌仲徹也教育長、湖東政俊職務代理者、北鹿渡文照委員、森節子委員、關野洋香委員

4 職務のため出席した事務局員

泉澤教育次長、濱井参事、天坂学校教育課長、布尾文化振興課長、竹口スポーツ振興課長、山口教育総合センター所長、大野博物館長、川上学校教育課主査

5 協議事項

【付議案件】

- (1) 報告第1号 令和4年度教育論文・教育実践記録募集及び表彰式等について(教育総合センター)
- (2) 報告第2号 令和5年「二十歳のつどい」の開催について(文化振興課)
- (3) 報告第3号 「第69回文化財防火デー」に伴う消防訓練の実施について(博物館)

6 会議内容

(1) 鎌仲教育長の挨拶

(2) 教育長の報告

令和4年11月25日(金)から12月22日(木)までの教育委員会所管事項を、鎌仲教育長が報告した。

また、市議会12月定例会の代表質問及び一般質問要旨を天坂学校教育課長、濱井参事、布尾文化振興課長、竹口スポーツ振興課長が報告した

[質疑応答]

・学校施設等の長寿命化について

委 員 ほとんどの学校が、よく似た時代に建てられたと思うが、窪小学校や宮田小学校は古い感じがする。建てられた年代はどのような感じか。

事 務 局 実際に古い学校の順では湖南小学校が築後49年、北部中学校が48年、窪小学校が46年、宮田小学校が45年、比美乃江小学校が43年である。

築年数と実際の目視により健全度を判定している。その点数が低いものから実施すると、窪小学校、北部中学校、比美乃江小学校、西條中学校ということになる。

事務局 西條中学校は、計画の中でも後の方だが、その都度、必要な修繕をしながら改修を入れていく形になる。

・芸術文化館について

委員 副市長の答弁の中で、芸術文化館の目標を実現するには、まだまだ課題があるとおっしゃっているが、どのような課題があるのか。課題が見えないことには実現の方策が生まれえないと思う。

事務局 今、スタートしたばかりで、管理運営基本方針の中では市民の活動を助長するような事業を実施していくことが書かれているが、現状、オープニングの事業をスタートさせるだけで精一杯となっている。今後は、市民を巻き込んだ活動を制度設計していく必要があること等だと認識している。

委員 ちょっと漠然としていないか。もう少し具体的なものがないと答えが生まれてこないような気がするが。

事務局 もっと市民提案を受け付けて、それを実現していくような仕組みを検討していく必要があるということを財団内部でも話しており、市民の参画をどのようにしていただくかが大きな課題の1つである。

委員 市長の答弁で民間事業者について手が挙がるのを待っているといった内容があるが、どのような事業者を望んでいるのか。

事務局 飲食系の事業者を導入したいという希望がもともとあった。令和2年6月まで公募をかけていて数件の問い合わせはあったが、コロナ禍により提案には至らなかった。飲食系の事業者を導入したいという考えは現在も引き続き持っており、利用者からそういったものもあってほしいとのご意見もあることから、市としてもあきらめたくはないが、経済状況等もありなかなか難しい。一定程度、平日も含めて賑わいが見込めるのであれば、考えていただける事業者も出てくるという期待を込めて答弁したものである。

委員 毎日ではなくても、土日に限って出店してくださるお店がないか、市内のお店にアンケートを取ったことがあるか。

事務局 今のところは、キッチンカー系のところには声掛けをして、定期的に出店していただけるよう調整している。そのようなお店が日替わりで出店するような状況になれば賑わいにつながると考えているが、最終的には施設として営業してもらうことができればと思っている。

委員 お土産みたいなものを用意される予定はあるか。

事務局 施設としての商品開発には、また至っていない。

(3) 協議内容

報告第1号について山口教育総合センター所長、報告第2号について布尾課長、報告第3号について大野博物館長が説明した。

[質疑応答]

・2分の1成人式について

委 員 成人年齢が18歳に変わったが、今後、対象はどのようになるのか。

事 務 局 本来なら18歳の半分の9歳だが、小学校4年生である10歳の頃が社会についてよく学ぶ時期であることから、これまで通り10歳のお子さんを対象とする方針である。2分の1成人式に変わる名称とすることも難しいことから、そのままの名称で事業を実施する予定である。

・教育論文について

委 員 審査についてはセンターの先生方がされるようになったが、大変良いことだと思う。表彰式の折に所長さんが講評されてよかったと思う。

教育論文・教育実践記録と併記されているが、評価の基準は違うと思う。いかに子どもに寄り添ったきめ細かな実践を行い、それが記録されているかという基準をしっかりとして評価していただけるとよいと思う。

(4) その他

氷見市の令和5年度の休日中学校運動部活動の地域移行について、竹口課長が説明した。

令和5年1月の行事予定を各所属長が説明した。

(5) 事務局より令和5年2月の定例教育委員会議を2月21日(火)午後3時に開催(午後1時から総合教育会議を実施し、その後引き続き実施)する旨を決定した。

今年度の卒業式への教育委員の参加について、濱井参事が説明した。

(6) 閉 会 午後4時33分